



ソフト+認定

ハード認定

港北ニュータウンけやきが丘住宅団地



基本情報

- ① 都筑区荏田東三丁目
- ② 港北ニュータウンけやきが丘住宅団地管理組合法人
- ③ 地上4・5階（18棟）
- ④ 440戸
- ⑤ 既存・分譲

ハード認定の概要

【耐震性】

昭和59年竣工

【浸水対策】

道路沿い一部に内水浸水想定があるが、道路面より敷地が高いため、建物内への流入危険性は低い。

【防災倉庫】

共同の防災倉庫を2台設置
各棟で救助資機材を備蓄

【防災資機材】

投光器、ガスボンベ式発電機、バール、担架 ほか



倉庫（大） ←
備蓄食料、保存水、 ←
テント、毛布 ←
その他備品 ←

▲団地集会所協の共同防災倉庫

ソフト+認定の概要

【防災組織】

平時は管理組合の下部組織として防災委員会を設置
災害時はその場にいる管理組合役員と住民有志で構成する仮本部にて災害対応を行い、隊長等が集合次第、自衛防災隊本部を設置

【防災マニュアル】

震度6弱以上の地震を想定、在宅避難を念頭に災害対策本部、各住民、管理組合それぞれの事前の備えから被災後の対応までを記載した「けやきが丘住宅団地防災ガイド」を作成

【防災訓練】

けやきが丘住宅団地防災ガイドを元に、自衛防災隊本部の立ち上げから各班ごとの活動までの模擬演習を実施（令和5年度）

【飲料水等の備蓄】

飲料水、保存食料、災害時トイレ7日分を各戸で備蓄

【地域交流活動】

周辺にあるマンション団地と、団地経営の諸課題の共有、意見交換、交流を目的に「六団地交流会」を開催（原則2か月に1回）

けやきが丘 自衛防災隊



▲自衛防災隊本部の組織編制